

『冬の練習問題』

登場人物

- 1 何かを見直している。
- 2 考えた事を伝えられない。
- 3 変わらない。
- 4 思いついたことを組み合わせる。
- 5 事実を受け入れていく。
- 6 何かを見て何かを考える。この場所の所長。
- 7 過去を振り返る。
- 8 見ている。

階段を降りた場所にあるスペース。

奥に階段があり、上にも横にも妙に奥行きを感じる、部屋なのか廊下なのかわからない場所。

テーブルと、いくつかの椅子。

そこは果たして、なんの場所だろうか。

どんな場所、どんな事でここに人は集まるのか。

日常生活の様な光景も見られる。

そこは仕事場の休憩所の様な場所なのかもしれない。

登場人物たちは、各々の思考の結果を発話する。

セリフが書かれている位置は、ある程度の目安でしかない場合がある。

言葉の濁し方、遮り方にはいくつものパターンが考えられる。

前のセリフが終わったタイミングが発話のタイミングとは限らない。

会話が成立しているのか、成立していないのかの可能性も考えて会話を試みてみることに。

どうせ、客入れの間も、舞台はさらしものになっている。

7が登場して、椅子に座る。

ほどなくして、6が登場する。

6 は、7を追ってきた様にも見える。

6が何かを言おうとするが、7が即座にそれを制する。

6 さっ(きの)、

7 いや、「あれ」は、

6 いいんですか。

7 もちろん。

6 もち(ろんって)、

7 (ごまかし笑いの音)他に、

6 (脱力と同時にうん。という音)……。。

7 気にしてもらえるのは(ありがたいですけど)、

6 (ありがたいという音を聞くだろうか)気にする。うん。

7 所長。

6 はい。

7 うん。

間。

7 どうにもならない。

6 どうにもって、

7 報告です。

6 そう。

7 そう。ただの。

6 ただ、

7 ただの。

間。

6 偶然でも、見てしまった。

7 うん。

6 申し訳ない。

7 大丈夫。
6 しかし、
7 そう。
6 そうとは、
7 ん?……はい。
6 訃報だった。
7 古い友人で、とっくに、葬儀も終わって(いるので)、
6 知らせてきた。
7 まあ、
6 そうですよ。とっくにとって、
7 はい。
6 (7に構わず) わざわざ探して知らせてきたのでは、
7 それは……。
6 探して、
7 いや、
6 違いますか。

間。

7 そう、
6 それはつまり、
7 それはない。
6 ない。
7 ない。考えすぎだ。

間。

6 そうですか。
7 うん。
6 それは、
7 いえ、まあ、うん。

問。

二人が会話できない状態になっているところに、1が数学の問題集と筆記用具を持って登場する。

6 いきます。そろそろコアタイムだ。

7 うん。私は、

6 何かあれば、

7 大丈夫。

1 大丈夫？

6 定期便は明日だし、

7 いや、本当に。

6 その時、一緒に本土に。

7 それはない。

1 ん？

6 (1に) ああ、まあ、

1 ……。(7を見る)

6 (1の視線が外れてすぐに) いや、うん。

7 (二人に) まあ。

6 ……。

6、退場。

1 うん。

7 うん。いきます。

1 はい。

7 数学？

1 数学。

7 ほう。

1 先週、本土に行った時に、

7 へえ。

- 1 いいかなと、
- 7 いいね。

7、退場。

1、問題集を広げて解き始める。
しばらくして、2、階段を降りてくる。

1、特に2に構うことなく、問題を解き続けている。
2、1の手元を見て、

2 なに、数学？

1 うん。

2 ほう。

間。

2 数学。

1 うん。

2 勉強。

1 まあね。

間。

2 なんで？

1 うん。

間。

2 勉強。

1 パズルより安い。

2 え。

1 暇つぶしだしね。

- 2 はい。
- 1 勉強なら、実益もあるかもしれない。
- 2 おお。

間。

- 2 やるね。
- 1 持っていき方というか、
- 2 ええ？
- 1 うん。
- 2 中学ですよ。
- 1 気分ね。
- 2 十分？

間。

- 1 うん。……でも、ふとね、
- 2 うん。
- 1 マイナスにマイナスをかける計算の説明とか……。いや、それ以前……。
- 2 それ以前？
- 1 うん。ううん。引き算って、実は、マイナスの数字を足してた。
- 2 ん？
- 1 5引く3って、実は5足すマイナス3でさ、書くと、

1、実際にノートに書きながら説明。

1、2がノートを見る。

- 1 5足す、かっこマイナス3かっこ閉じとなる。
- 2 ほう。
- 1 当たり前なんですよね。

- 2 まあ、うん。
- 1 足し算だった。
- 2 うん。
- 1 引き算じゃなくて。
- 2 マイナスの数字を足したわけね。
- 1 世界から引き算が消えた。
- 2 おお。
- 1 引き算の真実。
- 2 真実。
- 1 ただの書き方だけど、最初にならった時は、やっぱり手加減されてた？
- 2 ん？
- 1 小学校でも中学校でも、あんまり考えなかった。
- 2 おお。
- 1 マイナスね。
- 2 うん。
- 1 マイナスについて教えるのが面倒くさいから、引き算が存在しているわけではない。
- 2 ゼロより小さいとか、
- 1 うん。
- 2 整数、自然数？
- 1 そう。自然数。
- 2 難しいでしょ。
- 1 難しいか。
- 2 小学校だよ。
- 1 うん。
- 2 おはじきを右にやったり左にやったりしてるどころですよ。
- 1 うん。
- 2 マイナスとはなんだ。
- 1 ああ。
- 2 無理？無理。

1 かな。
2 ゼロがそもそもね。

1 ゼロ。
2 ゼロ、難しいよ。多分。

1 難しいか。
2 実は、結構ね。

1 ゼロは、でもあるとかないで考える前に、基準だとか、いろいろ、
2 そこよ、

3、階段を降りてくる。ポットとマグカップを持っている。

3 あ、お茶いれたけど飲む？

1 お。

2 飲む。

1 よし、(立ち上がる) おお……。

1、思い切り背伸び。

1 うわあ。休憩の筈なのに、これは……。

2 ははは。

1 カップ取ってくる。(2に) 飲むでしょ？

2 うん。ありがと。

1、階段を登っていく。

3、座ってテーブルの上のものを見る。

3 数学。

2 うん。パズルの代わりだって。

3 え？

2 ん？

3 や、パズルならもつとき、

- 2 うん。
- 3 パズル……。
- 2 ん？
- 3 いや、もっと解くのが楽しいやつがいっぱいあるじゃない。
- 2 数学の人が。
- 3 楽しいよ。
- 2 そりゃね。
- 3 うん。
- 2 はは。

間。

- 2 改めて説明されると、そうだねって思うこともあるじゃない。
- 3 うん。

間。

- 3 楽しいかはさておいて、どんなことが、どんな数式になりそうかみたいなことでも、手っ取り早く役に立つだろうしさ、
- 2 (否定的な音) ん……。
- 3 ん？
- 2 (語るに落ちた人にそつと指摘しようと言葉を探す) それ……。それを、本格的と……。
- 3 あ。
- 2 うん。
- 3 まあ、そう……。

- 1 が戻ってくる。
- 2 ポットを手に取る。

- 1 (2にマグカップを差し出し) はい。

2 (マグカップを受け取り) ありがとう。

2、1にポットを差し出す。

2、1のカップにお茶を入れ、続けて自分のカップにもお茶を注ぐ。

1 ありがとう。

2 うん。

1、自分が座っていた位置に戻る。

3 数学。

1 うん。

3 もっと面白いのやったら？

1 ん？

3 中学とか、

1 数学の人が。

3 う。

2 ほらね。

3 む。

2 数学の人だ。

3 ……数学でごめんなさい。

2 ははは。

1 苦手だったんですよ。

2 数学が得意ってね。

1 得意じゃないか。得意ってことでもないかな。なんかかないかなと思っただですよ。得意なこと。

問。

1 暗算はね、

2 六八かける七二。

- 1 四八九六。
- 2 お。
- 1 はい。
- 3 お、八三かける一二三。
- 1 一〇二〇九。
- 3 おお。
- 2 合ってるのか。
- 1 合ってますよ。
- 3 すごい。
- 1 得意というか、3桁かけ3桁とか、4桁ぐらいなら、暗算。
- 2 二段なんで。

2、3驚いて変な声とも音ともつかない音を出す。

- 3 三千六百五八かける四千四十七。
- 1 百四十八万三千九百二十六。
- 2 ははは。
- 1 隠し芸代取りますよ。
- 2 あ、
- 3 あ、はい。
- 1 うん。これも、得意は違うかなあ……。ほう。
- 2 ほう。
- 1 あるじゃないですか。馴染んだなあって感じ。
- 2 え。
- 3 ん？
- 1 春の朝にふと、あけぼのだなあと思う感じとか、暁を覚えんのにね。
- 2 (少し笑って)そのまま季節ごとにこれかと、ううん。
- 3 馴染む。馴染む？

- 1 あれ。いや、これも違ったなあ……。得意か……。得意。
- 2 おっと。

1 冬はつとめてかと言ったら、通じなくて、朝っぱらから友達と喧嘩になって、

2 早朝ですか。

1 雨の後。(冬のつとめてがいいのは)これだなあと行って、こっちは感慨深いもんだから、冬はつとめてだねって言ったんだけど、怒るんですよ。

1は、「季節ごとにこれか」と、枕草子についてあれこれ思い浮かべているが、言葉の中では触れられないので、「雨の後」と聞いた1と3から瞬間的に「雨は夏じゃない?」という様な反応が見えるかもしれない。冬と雨がつながるのはどうしてかという話題は、そのまま流れてしまふ。

3 なんでもた。

1 同棲してる彼氏が二ヶ月ほどヒモ状態で、

2 二ヶ月、

3 (2に構わず)プロじゃないなら別に……。

1 おい。

2 はい。

3 (2と同時に)はい。

間。

1 ヒモの太い長いには注目しなくていいんですよ。

2 ああ。

3 (2と同時に)ああ。

1 つとめての方ね。……彼氏と仕事の話になって揉めたんだそうで……。そっちの不安を、ほんのそれだけで私にぶつけるのかと、朝から……。

3 駄洒落？

1 気がつけば。

2 どんな顔して聞いたの。

1 ん？

2 怒られた、

1 ああ……。いやあ……。挙句に泣きながら責められたんですけど、なんせ、ええと、あの頃で言えば、ドラッグストア。ドラッグストアの早朝の品出しのバイトですよ。彼氏が働いてくれたら、こんな朝早くからバイトしなくてもいいのにな。

3 通じてる。つとめて。

1 いや、つとめては、通じてなかったです。

3 偶然。

1 偶然ですよ。私は、通勤経路上だし、体動かして頭も冴えて、お金が貰えて、物流の一地点じゃないですか。思わぬものの動きがよかったです。悪かったり、興味深いですよ。そのうちロボットに置き換わる仕事かもしれないし、うん。これは、あからさまにロボットと置き換え可能と思うと……。

3 可能ね。

1 いろいろ噛み締めながら働いてました。

2 ははは。

3 え、でも、

1 はい。

3 通じてないのは、状況から？

1 ん？

3 確認。

1 ……偏差値の高い言い訳はやめてと。

2 ああ。

3 (2と同時に) ああ。

1 つとめて違いや……。って言ったら、ツッコミと理解して笑って欲しかった。

3 ヒモ理論。

- 2 超ヒモ理論。
- 1 笑えません。ううん。でも、これもやっぱり馴染むの方ですね。
- 2 え？
- 1 ううん。得意とは違う。
- 2 ああ。
- 3 (2と同時に) ううん？
- 2 得意。
- 1 なんですかね。
- 3 馴染んでるなら得意なんだよ。
- 1 本当ですか。
- 3 どこまで厳密なら落ち着くんだ。
- 1 それもそうか。
- 2 得意ね。

問。

- 1 古文つながりなんですけど……。あれ……。
- 2 うん。
- 1 あれ、忘れた。
- 3 ははは。
- 1 和歌で……。忘れちゃいましたが、紅葉が流れていく先の波は真っ赤だねって、そんな歌があって、
- 2 うん。
- 1 あざとい。……あざといなど、
- 2 うん。
- 1 さらっと歌にするとか、多分、得意っていうのは、
- 3 待った。
- 1 はい。
- 3 授業だよな。
- 1 古文。
- 3 和歌を詠もうじゃなくて、

- 1 はい。……おお。
- 3 うん。よむ違い。
- 1 歌わないですね。
- 2 作者があざといなと、
- 3 私はこんな風に歌えないって感じ？
- 1 いやあ、そうですね、そもそも私は、和歌を作らない。
- 3 うん。
- 1 問えない。
- 2 厳密だ。
- 1 厳密ですね。
- 3 落ち着いた？
- 1 おお。

問。

- 1 (数学の問題集やノートを畳みながら) うわあ。得意なものが欲しい、得意なものが。
- 3 できるから得意でいいじゃない。
- 1 なんか、言いたかった感じと違う。
- 3 和歌を詠むんならね。
- 1 うん。

問。

- 1 和歌を詠んだ人のあざとさが凄いなあと、
- 2 女の人？
- 1 女の人です。かわいいアピールだ。(※2と3は気づかず、1は後で思い出す、1がうる覚えで話題にしているのは、女性の和歌ではない)
- 3 誰に？
- 1 宮廷？

2 どうかな。

1 あれ。

2 かわいいアピールを意図していたのか。

1 お。

2 誰が、どんなタイミングで詠んだのか。

1 はい。

2 というよりも、なに。なにに入ってる和歌だったの。

1 確か、古今和歌集。ああ、もみじ葉の、流れてとまるなんたらかなたら。

2 そもそもポジションがあるでしょ。

1 ん？

2 貴族。もうゲタがあるんですよ。

1 はい。

2 そこに、かわいいとか流石とか、意味あるかな。

1 ゲタ。

2 ゲタどころか、ポジション込みじゃない？どこの大臣（おとど）のなんだみたいなことでしょ？

1 ああ。

2 平安ですよ。

1 なるほど。

2 全部込みの時代ですよ。作品のイメージだけで本人のイメージも考えられるのかと、

1 お。

1、ノートと問題集を手にとって、机の上で立てて揃え、そのまま無言で目をつむる。

1 厳密か。やっぱり厳密か。

2 （軽く音が出る程度）ううん。

1 私が勝手にセンサーを働かせただけですか。

2 思い込んだね。

1 ぐわあ……。

3 そもそも、作品があざとい場合、本人もあざといのか。あざとい人間の作品はあざとい。この作品はあざといので、作者もあざとい。

1 お。

3 あざとい作者のあざとい作品。あざとい作者のあざとさがない作品。あざとくない作者のあざとい作品。あざとくない作者のあざとさがない作品。

2 論理パズルか。

3 初歩だね。

1 ええっと。

3 あざといからあざとい。あざといからといって、あざといとは限らない。

1 待った。降参です。

3 書こうか？

1 大丈夫。……（ため息）。

2 論理的な正しさがわかってても救われないよね。

1 私のセリフです。

2 気持ちは同じだ。

1 ありがたいなあ。

3 落ち着くでしょ。

1 その感じですよ。

3 ん？

1 なんていうか、その座りが良くなったって感触？

2 ああ。

3 座り。うん。

1 確かに、数学がんばったんですよ。でも、感覚的に大丈夫だから大丈夫みたいなことになっても、どうも無理だなあと思ったんですよ。

3 それは循環（論法）。

1 （3を遮って）無理だなと。

2 でも、積み重ねですよ。

1 そうなんですけど。いや、積み重ねとか、

- 2 あ、
- 3 ううん。
- 1 いやいや。ある気がしない。
- 3 ああ。

1 何と言ったもんでしょうか。……数式で把握できることってどのくらいありますか？

3 え？

1 ふと、何か見えていたりしますか？

3 ん？

1 グラフとか、数式とか。

3 ああ……。。

2 あ、たまにやってるあれ、きもいよね。

3 え、

2 リンゴとかの皮剥いて、ニヤニヤしながら横に広げたりしてるあれ、

1 あ、見えてるやつだ。

2 え。

3の反応を待つ結構な沈黙。

3 うん。はい。……三次元の曲線が二次元に展開されるんですよ。こ
う、（指でSの字を横に描く）くるーり、くるーりとね、式になるって
いうか、三次元の時（指先でリングをなぞる様にくるくるする）ぐる
ぐるってなるんだけど、二次元だと（横S字を繰り返す）こうね、曲線
の部分が減る感じで展開されるから、きつとそこにはちゃんと説明でき
る、

1 ガチか。

2 ガチだ。

3 ……好きだけです。ガチ数学はもっとヤバいから。

2 あ、そうだ。幾つか数字並んでたら、次は幾つかとかブツブツ言っ
よね。

- 1 1 見てる。
- 3 3 え、だ(つて)、や……。
- 1 1 ガチだ。
- 3 3 う。
- 1 1 得意じゃないですか。
- 3 3 いや、
- 1 1 上には上とか、当たり前じゃないですか。
- 3 3 それは、
- 1 1 え。
- 3 3 当たり前って、
- 1 1 当たり前ですよ。
- 3 3 何がゴールなんだ。
- 1 1 得意を把握したい。
- 3 3 うん。
- 1 1 見えておる。数式が。
- 3 3 ああ、いや。
- 1 1 数式のタネが。
- 3 3 ああ、タネ。ああ。
- 1 1 それは、得意の域な様に見えます。
- 3 3 ううん。上には上……。本当にね、上は居て……。うん。居ます。
- なんだろう。ああ、すごいなと思うんだけど、
- 2 2 ははは。キリがないね。
- 3 3 キリがないっていうのも、結構割り切れてる。
- 2 2 え？
- 3 3 うん。……隠し芸だっさ、人よりできりゃ得意って言うてもいいんじゃない？
- 1 1 キリがないんですね。
- 3 3 無いね。
- 1 1 どのみち、もう数学は自分の部屋でやることにします。
- 2 2 あら。
- 1 1 うん。なんかアシだ。そもそも心が休まる娯楽だったのに、

2 おお。

3 いや、はい。お邪魔しました。休憩終わり。

2 ああ、コーヒーありがとう。

3 うん。戻ります。(ポットがある場所の方向を指差し) まだポットに、

1 ありがとう。

2 うん。

3、退場。

1 雑念。

2 ああ。

間。

2 ははは。残念とは、

1 うん。うん。「っ」です。

2 「っ」ね。

1 大違い。

何の音だろうか。遠くの空から、アポカリプティックサウンドが鳴り響く。

1、2、音に気覚いて、上空と思われる方向に視線をやる。

1 ん？

2 これは？

1 なんだろう。

2 ボイラーでも壊れた？

1 いやいや……。

引き続き、音。

- 2 え、外？
- 1 ひよっとしたら……。

音が続く。

- 2 観測室行ってみる？
- 1 うん。良さそう。

奥から4が登場する。

- 4 なんだろう。やばい。
- 1 うん。

音は続いている。

- 4 なんですかね。なんか壊れた？
- 2 外っぽくない？
- 4 ああ……。
- 1 ううん。
- 2 ちょっと見てくる。
- 1 うん。

遠くない場所からの大きな警笛の音。

遠くのバルコニーから、5が拡声器で話し始める。

5 (拡声器で) あー。どうやら、かなりややこしいことになっていきます。というか、危険な状況の様です。全くなにがなんやら、余裕がないので、みんなは……。ああ、とにかく全員に告ぐ。全員に告ぐ。とにかく、全員に告ぐ。みんなで呼び合って、一旦集合お願いします。コアタイムの人間も、今日が休みの人間も、勤務には関係なく、ちょっと本当

に、これは全員だ。……とにかく今から。ああ、そっか。今、所長がコアタイムだし、さっといういると決めてから集合する感じなんで、なんせ、ええっと……。なんにしても、事実確認には、これっぽっちも時間はかからないから、多分、それ自体は一瞬で終わるから。えー。とにかく集合お願いします。聞こえてると思うから、みんなで声かけあって、集まってください。繰り返す。とりあえず全員で集合。いやしかし、拡声器、いつか使ってみたかったんだけど、拡声器置いて良かったけど、かなりややこしい事態です。速やかに集合をお願いします。集合。俺も所長も、すぐに向かいます。

5、拡声器をおろして姿を消す。

1、2、4顔を見合わせる。

1 ええと。

4 うん。

2 呼んできます。

2、階段を登っていく。

1、4、顔を見合わせ頷く。

4 ……。

1、4、着席。

7、階段から降りてくる。

7 音？

4 うん。

7 いい感じじゃないね。

1 うん。

階段から、5、3が登場する。

少し遅れて階段から2、8登場。

全員が揃ったの会話は、誰が何処に注意を向けているかに注意、セリフによらず、誰かに注意を向けたり、誰かの言葉に同意の気配などを発することは怠らない。

7 音の、

5 うん。

7 いや、まさか。

5 それがねえ、

7 は？

5 いや、

1 え、

3 前兆自体は、

1 前兆……。

7 しかし、

3 三時間前から、

7 (納得する) ああ。

5 うん。

1 前兆って、でも、

5 まあ、そういうこと。

2 おそらく？

5 いや、もう、

2 もう？

8 音が？

5 うん。

3 兆しがあった。

5 来てしまった。

1 所長は？

5 まだ連絡を、

2 確定するなら、

4 (時計らしきものを確認しながら) 起点が決まれば……。

- 3 すぐにでも、
- 1 警報。
- 8 じゃあ、
- 2 進路は、
- 4 そうだ、来るんですよね。
- 5 だいたいのは予測は、
- 4 えっ、
- 3 一応、データが、
- 2 予測できる。
- 1 こっちに？
- 5 おそらく。
- 2 そうか。

階段から、6が降りてくる。

おそらく、何かの資料だろうか。少し大きめの紙を持っている。

6に注目が集まる。

- 6 うん。……十二年前の現象と、ほぼ同じことが起こっている様です。私も、直には経験がないから、
- 2 来るんですか。
- 6 進路自体は、八割がたそれるみたいですけど、それでも三〇キロ圏内に入る可能性はあるので、
- 4 避難？
- 6 はい。

6、机の上に紙を広げる。

- 6 (紙の上をなぞる) 予測としてはこんな感じで、
- 3 範囲というか、あくまでも予測ですが……。可能性だけで言うと、(紙の上をなぞり) もう少しこう……。。

それぞれの呼吸音。

- 6 明日の定期便が、二時間繰り上がりでこちらに到着します。
- 8 移動。
- 6 とりあえずは、最低限の荷物と機材を持って、
- 3 とはいえ、
- 6 そう。バックアップの観測所で、引き続き、
- 1 ですよ。
- 8 手が回るんですか、そもそも。
- 6 どうだろう。
- 5 スタンバイは、ああ、バックアップの、
- 6 このままの進路なら、移動するのは、我々だけになる可能性が高いです。そう……。進路によっては、我々だけが、

一同、状況を把握した雰囲気。

- 6 うん。移動先は明日の出発時点で決める形になります。
- 3 どちらにしても、一番近いのが我々。
- 6 そうですね。
- 1 どの観測所も動けなくなる？
- 6 まさに。
- 2 どこからも……。

一同、思案。

謎の音は続いている。

それを気にする者も居る。

以後も断続的に音は響く。

- 6 我々が向こうに到着してから、いろいろ始める感じになると思います。
- 4 補給は？

- 5 人はさておき、
- 4 (小さく反応) ……。
- 1 手が足りない。
- 6 おそらく。
- 8 観測所の起動が最優先として、
- 1 六時間？
- 5 順調なら、
- 2 厳しいかも。
- 8 ううん。
- 7 じゃあ、残ればどうでしょう。
- 5 ん？
- 7 ここに。
- 1 あ、賛成です。
- 6 それは、
- 8 いや、
- 7 全員じゃなくてもいい。退避は、期間としてはどうなんですか？
- 5 何事もなければ、二週間ぐらいでここに戻る感じかなあ。
- 2 そこそこの長さ。
- 1 うん。
- 7 残ります。
- 6 それは、
- 7 八割がた、進路はそれる、
- 6 ここから撤退すれば、なんのリスクもないのに、
- 7 詳細なデータを得るなら、二手に別れてもいいんじゃないでしょうか。
- 8 反対です。
- 6 うん。それは、単純に……。単純に規定に反します。被害を出してまで観測する必要はない。
- 7 ううん。
- 8 被害を出す可能性も潰して、
- 6 ここは、

- 7 自動計測の精度にも限界が、
- 6 規定通り。
- 7 わかりました。
- 4 二週間。長ければ？
- 3 長ければ、ひと月ぐらいかな。
- 4 おお。
- 2 現象自体は、
- 5 十二年前は、移動しながら約三ヶ月。
- 4 ううん。観測地点が孤立する可能性は、ないですか？
- 5 それは考えにくいかな。
- 3 そうなったら事故ってます。
- 4 なるほど。
- 3 進路が予測通りなら。
- 5 データ通りなら、そんなに複雑な進路にはならない筈。
- 4 なるほど。
- 1 じゃあ、持ち出すものを、
- 5 マニュアル。
- 8 準備しますか。
- 2 ここからのデータのアップロードは、
- 5 始めてます。
- 2 引き継ぎます。
- 5 お願いします。
- 2 うん。
- 1 (2の「引き継ぎます」辺りで)遠隔で起動しておけるものとか、
- 4 あ、食糧。
- 1 ん？
- 6 ああ、起動も、
- 1 はい。
- 8 食糧。
- 6 うん。
- 2 食糧か。

- 4 このこの食糧。持ち出せるだけ持ち出す感じでもいいですか。
- 6 ああ。
- 4 どこ行くにしても、向こうには保存食しかないですよね。
- 6 そうですね。
- 4 補給が来るまで、しばらく同じ缶詰ばかり食うことになる。
- 8 嬉しくないね。
- 2 ああ。
- 1 明日の定期便には？
- 8 食材は、先週でした。
- 4 (8と同時に)食糧の便、うん。とりあえず残りがだいたい一週間分と、ちょうど今、仕込み中だったんで……。なんせ……。まとめてもいいですか？
- 6 うん。お願いします。
- 4 はい。
- 6 コアタイムのやりとりが必要な人は、
- 3 良くないですか。移動中はなにもできないんだし。そこで休めば。
- 2 うん。そこまではとにかくノンストップで。
- 1 (2にやや遅れて)作業量自体は、そこまでもない筈。
- 6 (やや否定的)ううん。
- 5 そういえば、警報は。
- 6 ああ、出る筈。緊急速報と、全国に向けて警報が発令されます。
- 3 緊急自体だ。
- 6 確かに。いや、

間。

6 このままなら、ここから退避するにしても、時間には余裕がある筈。

各自、休憩はしっかり取ってください。

一同、同意の雰囲気。

- 1 移動先の候補は。
- 3 (紙の上を指差しながら) 四・八・Bか、下手したら近すぎるってことになるので、三・九・Bまで退がる感じかなあ。
- 5 三・九は、退がり過ぎでしょ。
- 3 いや、進路に よっては一応。
- 6 うん。三・九の方が安全という見方はあります。
- 1 どうするんですか。
- 6 ん？

これまでよりは少し大きめの音。音は続く。

- 5 大きくなった？
- 3 進行中。
- 8 まさに。
- 7 まだまだ変化する筈。
- 4 動きますか。
- 5 (3に) 戻ろうか。
- 3 うん。
- 4 (8に) 休みだよね。
- 8 はい。
- 4 ちょっと、厨房を、
- 8 はい。
- 4 途中のものもあるし、持ち出す食糧を、
- 8 (頷きながら、奥に移動) ……。

- 3、5階段から退場。
 - 8、4奥へ退場。
- 間。

7 ところで、

6 チームを分ける気はありません。
7 ですよ。

6 退避先の起動に時間が、（1が何かを言おうとするのを制して）全員退避です。

1 はい。

6 （7に）このシャットダウンの準備を。

7 わかりました。

6 手順を確認して、

7 三時間後にはスタートします。

6 お願いします。

1 電気系と配管周りやります。

6 お願いします。

1、奥へ退場。

6 行きます。

7 はい。

2 所長。

6 はい。

2 準備終わり次第、交代でどうですか。

6 ああ。

2 退避の準備といっても、データの転送をセットするぐらいなんで、なるほど。

2 緊急事態、余裕作っとかないと。

6 うん。

2 はい。

6 ありがとうございます。

2、何かちよつとした動作と小声で反応。

6、階段から退場。

2 残留。

7 却下された。

2 どうしてまた。

7 ん？

2 残留。

7 ああ。……うん。

2 何かあるんですか。

7 いや、これといって、

2 ふうん。

7 ……。

2 十二年前とか、

7 いやいや、十二年前は九州の方で全然関係ない仕事してたし、影響もなにも。

2 そうですか。

7 うん。なんだろう。

2 詳細なデータって言っても、知れてますよ。

7 それを言い出したら、

2 予算の限り、ドローンなりなんなり突っ込むんじゃないかな。

7 ああ。

2 観測基地の必要性が問われそう。

7 いやいや、結局、突入させちゃうと、なんにもわからなくなるよ。

2 そっか。

7 うん。

2 どうなるかなあ。

7 今回の被害によるでしょ。

2 出ないに越したことはない。

7 にしてもね。

2 ううん。

7 被害なのか、そもそも。

2 はい。

7 何が起こるやら。

間。

7 まあ、一旦手荷物をまとめようか。

2 うん。

7 忙しくなる。

2 少し。

7 緊急事態。

2 外、見てきます？

7 何か見える様じゃ大変だ。

2 確かに。

音はしているだろうか。

二人、ふと外の空と思しき方向を見る。

7 うん。

2 ……。

2、椅子に座る。

7、階段の方へ退場。

2 被害か……。何があった。……。何が起こったか。何があったか。……。あの時は。……。私はどこで何をしていたんだ。

2、音の方を見上げる。

ゆっくりと立ち上がる。

2 なんだろう。そわそわもしない……。ノンキなもんだ。

2、階段を上がりかけてやめ、机に戻って座る。

ややあって、4が、玉じゃくしと鍋といくつかの器、スプーンを持って登場。

4 お、居た。試食どうすか。

2 お、

4 スープ、試作してたんですよ。

2 ほう。

4 ただのオニオンスープなんですけど。

2 オニオン。

4 チキンと。

2 ほう。

4、器にスープを注ぐ。

4 はい。

2 はい。

2、スープの匂いをかぐ。

2 透き通ってるねえ。ほんのりオリーブ？

4 まあ、

2 ああ、これは玉ねぎ。

4 鶏と。

2 だけだね。

4 まあ。

2 (見て) 沈んでるのは、玉ねぎか。

4 そそ。

2 (スープを飲む) うま。

4 ふっはっは。

2 うん。玉ねぎだけ。

4 です。

2 ううん。

2、スープを飲む。

2 うまい。

間。

2 ええ……。でも。

2、スープを飲む。

2 シンプル。

4 鶏のだし汁と、塩と塩ダレ。ちょっと焦げ目がつく程度に炒めた玉ねぎをぶっ込んで、

2 シンプル。

4 はい。

間。

2 うん。ううん。

4 うん？

2 うん。

4 まあ、ここにトマトとチーズっぽいもんがあったら、なんちゃってイタリアンな感じにもなります。

2 ああ。まあね……。 (飲んで) 玉ねぎの風味と鶏ダシのボディでここまでいくわけだし、

4 うん。

2 トマトソースとチーズで、ほんのりイタリアンに振るとか、

4 バジル突っ込んだら全振り。

2 や、そういうことじゃなくて、

4 ん？

間。

2 イタリアンか。

4 はい。

2 こう、鶏じゃなくてね。青魚系の、真っ向から生臭いやつを、

4 あー。うん。

2 わかる？

4 わかる。

2 こういう大人しい感じじゃなくて、

4 鯖かなあ。

2 おお。もうチーズとトマトで、

4 生臭いけど、正義みたいな。

2 うん。

4 鯖だ。

2 鯖かな。

4 うん。

2 鯖だな。……イタリアンだ。

4 そうなるとね。

2 そう思うと、こっちは寸止め？いや、そういうことじゃない。

4 ん？

2、スープを飲む。

2 いやあ。美味しいわ。

4 うん。

2 ううん。寸止めじゃない。

4 ううん。でも、寸止めといえれば寸止め？

2 何を寸止めてっていうかだね。

4 玉ねぎでいい。いいんですよ。

2 まあ。

4 だって、そこはほら。旨味とか言いつつ、甘くなる前に玉ねぎの火は止めてるわけで、

2 (飲んで) 風味も旨味も十分だよ。

4 風味は出てるし、鶏でもカバー。

2 優しくね。(飲む) うん。

4 飴色玉ねぎとか、玉ねぎもっと煮込んだりとかすると、おなじみの甘味。

2 出るんだよね。出るね。

4 出る。

2 (飲む) いやあ。

間。

2 寸止め。

4 うん。

2 十分か。

4 うん。

2 むしろ、ここに玉ねぎの甘味があると、またかって感じになるよね。

4 そういうこと。

2 ええ？

4 え？うん。

2 (飲む) 美味しいね。油も、鶏油じゃない。

4 うん。

間。

2 寸止めとは。

4 寸止めとは？

2 玉ねぎ甘けりゃいいの？

- 4 や？
2 そうよね。
4 うん。
2 じゃあ、なんで寸止めって思うの。
4 ああ。
2 美味しいんだから、いいよね。
4 うん。
2 でも、この先の玉ねぎの甘味が出ている場合も知ってる。
4 経験上ね。
2 そっちよりいいね。これ。
4 ふふふ。
2 寸止めって思う必要無いんだけど、寸止めと思ってしまう。

問。

- 4 そこまで考える？
2 ああ。煮込むとか、徹底的に火を通すのと、軽く焦げ目を付けるのは、全く別のことなんだよね。
4 (肯定して) そういうこと。
2 そういうことなのに、どうして寸止めと思ったか。
4 そこね。

8 が登場する。

薄切りの、揚げ焼きしたバゲットを皿に乗せている。

- 8 焼けたよ。
4 お、ありがとう。
2 なに？
4 バゲット。
2 バゲット。
4 そう。はい。浸す。

2 はいはい。

2、促されるままにバゲットをスープに浸して食べる。

8も、スープの器を取り、バゲットを浸す。4も同様。

2 ああ、うまいわ。

4 うん。うまい。

8 おお。こりゃいいっすね。

2 オリーブオイル、これ……。

4 ははは。キャノーラ混ぜて、ちょっと抑えたんすよ。

2 弱くした。

4 バランス。

2 うん。

8 ああ、これ、ガーリックトーストじゃなくて正解。

4 そ。

8 うん。

4 そこまでの主張は要らんでしょ。

8 美味いかなあと思ったけど、

2 寸止め。

8 うん。

2 ね。

4 まあ、そうっすね。

2 ううん。

8 (食べている) 美味しいなあ。

2 塩ていうか、塩ダレみたいなもの作ってるよね。

4 そうですよ。

2 時間短縮だ。

4 ダシ取るだけでよくなるから。

8 諸々短くなる。

4 そうそう。

2 うん。

問。

- 2 うまい。
- 8 うまいなあ。
- 2 しかし、なんで寸止めって思ったんだ。
- 4 ひっかかりますね。
- 2 ん？
- 4 寸止め。
- 8 寸止め。
- 2 うん。
- 4 はい。
- 2 アンチヨビ？
- 4 (肯定的な反応) ナマグサ？
- 2 ん。
- 4 塩気か。
- 2 弱った。しかも、考えれば考えるほど、あんまり関係ない。
- 4 おお。
- 8 なんですか？
- 2 いや、あの玉ねぎの甘味あるじゃない。飴色にしたり、煮込んだりしたときの。
- 8 はい。
- 2 あの甘味が無いからさ、
- 8 正解でしょ。
- 4 うん。
- 2 まあね。
- 8 正解じゃないすか。甘かったら……。なんか、はいはい。これね。って感じで、
- 2 だよね。
- 8 うん。
- 2 ううん。だから、これは寸止めじゃなくて、正解。美味しい。

8 うん。
2 ううん。
8 うん？
4 なんで寸止めと思ったか？
2 求めてるから？
8 求めてる？
2 いや？

間。

8 なるほど。

間。

8 ああ。
2 うん。
8 なんでもあの味だから。たまねぎでスープとかそんな感じだと。
2 そこね。
8 はい。
2 いい意味で裏切られたというか、でも、玉ねぎってこうだよね。
8 そうそう。
2 胡椒は違うよね。
4 うん。
2 ニンニクも違う。
4 はい。
8 この、ふわっとくる玉ねぎの風味っすね。
2 うん。折角のやつだよね。
4 ああ、寸止めてるのは、寸止めの感じが違うんすね。
2 おお。そこ。
4 ん？
2 そこですよ。

4 うん。焦げ目つけたってというのが、飴色にしたやつと考えたら寸止めって思ったんですよね。

2 おお。うん。

4 ええっと、もうちょいスープが熱めのタイミングで、細かく刻んだ生の玉ねぎをちょっと浮かしてみるとか。

2 ああ。

4 紫でもいいね。

2 玉ねぎね。

8 なるほど。

4 生から飴色の一直線かというと、熱をどうこうする方法はなんでもあるじゃないですか。結局、火の通し方ってことじゃなくて、やっぱり味と風味の組み合わせを選んだだけというか、

2 そっか。

4 うん。で、まあ、ああ、でも……。さっきの話しで言えば……。うん。もっとはっきりイタリアン風に振り切ると思えば、それも寸止め？や、でも、ええっと、ジャンル化？ん？

2 おお。

8 基準だ。

2 基準ね。

4 直線上のどこかの地点とか、（手振りを交えて）生から飴色とか、そんな感じじゃないんですよ。

2 それもそうか。

4 選択肢、選択肢？

2 うん。組み合わせ？

8 組み合わせ。

4 選んでるだけ。

2 はまるんだよね。

4 はめますね。

2 足し引きは？

4 ああ、それも。

2 ある。

- 4 あります。
2 そうだよね。うん。
8 うん。

問。

- 2 (たいらげる) うまい。いいものだねえ。

問。

- 2 うん。まあいいか。
8 いいんすか。
2 なんつうかこう、基礎と、先入観について考えた。
8 はあ。
4 ああ。
2 うん。基礎だ。基礎だね。……選択の立体感？(空の器を見て) いや、うまいは正義。
8 はは。
2 ああ、二次元と三次元か。はは。
4 ん？
2 いや……。うん。美味しい。
4 仕込みも簡単だし、材料の量とか原価も鬼っすよ。
2 さすが。……チームにコックが居るってのはいいね。
4 ははは。
8 間違いない。

問。

- 2 こう、あれだ、

階段から、7登場。

4 (7に) あ、どうですか。

7 お。それは、

4 ちょうど、試作中だったんですよ。

7 ノンキだなあ。

4 いやいや、

7 あ、そうか。

4 うん。この音の前。

7 うん。

4 一応、撤収の時に持ち出せる食材の量も限られてるし、

8 とりあえず、玉ねぎ多めですね。

4 しばらくは、ここからのアレンジでいいね。

2 さすが。

7 食材か。

4 持ち出すでしょ。

2 うん。どうなるかはさておき、非常食だけじゃね。

7 まあ、そうかな。

8 キッチンに、焼いたバゲットもちよっと残ってますよ。

7 腹減ってないなあ。味見だけ。

4、小皿に数滴、スープを入れて、7に渡す。

7、受け取って、スープを飲む。

1、奥から登場。

7 ああ、美味しいね。

4 でしょ？

7 うん。ありがとう。

間。

7 はは。やっぱりなんかあれだなあ。ノンキというか、

1 ノンキ。
7 うん。悪いもんじゃない。
4 (1に) 飲みますか？
1 ありがとう。
4 オニオンスープ。
1 いいね。
8 あ、まだバゲットも、
1 お。
8 取ってきます。
1 おお。ありがとう。

8、奥に退場。

2 ノンキ？
7 非常事態ですよ。
4 はは。
2 そうだね。
1 なんでも血相変えてってもんでもね。
7 うん。
2 でも、本当に、向こうにも備蓄はあるよね。
7 一応？
4 一応。
2 メンテナンスは入ってる。
4 設備はでしょ？
2 ああ。
4 缶詰じゃなあ。
2 レトルトとか、
4 一緒ですよ。
1 ははは。
2 食べる。
4 だけ。それだけ。

7 まあね。

4 うん。コックが居るチームなんで、

2 はは。

4 一応。

1 ありがたい。

4 作ります。

2 (ひとりごためいて) 同じか違うか、似て非なる何かか……。

1 (何の気なく、1の言葉が耳に届く) ん？

8、奥からトレイに載せて、カップと小皿に入れたバゲットを持ってくる。

8 こっちはもう冷めてますよね。

4 おお。

8 うん。こっちどうぞ。

1 ああ、ありがとう。

8、トレイを1に差し出す。

1、カップとバゲットを取り、食べる。

1 おお。美味しい。

4 でしょ？

1 さすが。

1、改めて座って食べ始める。

4 (8に) とりあえず、厨房まとめようか。

8 了解。

2 あ、皿。

4 もらいます。

2 (立ち上がり、食器を4に渡す) ありがとう。

1 食べるよ。食べる。

4 いやいや、ゆっくり。……後で取りに、

1 ごめん、ありがとう。

2 よし、なんか準備しよう。(4に)ごちそうさま。

4 はい。

2、階段に退場。

4 (1に)うん。急がなくていいですよ。

1 うん。ありがとう。

4 ごゆっくり。

4、いろいろ持って奥に退場。

8、4について行きかけるが、何か気になるのだろうか、結局は奥に行かず、その場に残る。

1、引き続き食べている。

7も既に、椅子に座っているだろうか。ここまでには座っている。

1 音、やみましたね。

8 ……。

7 ああ……。

三人、おそらく音を期待しているのだろうか、どこかを見る。

7 いつの間に。

1 これって、

7 うん。まあ、

8 小康状態。

7 やまないよ。

1 小康状態か。

7 一瞬？また聞こえ始めるよ。

8 一瞬。

1 観測データ、

7 事故は避けないとね。

8 そう。事故は、

1 それますよね。

7 うん。

8 可能性がある以上は、

1 可能性。

間。

7 それなかったら、ここだと逃げ場がない。

間。

7 ここは。

1 そうですね。

7 どうして残ろうと？

1 ……観測を。

7 そうか。

1 十二年前、どうしてましたか？

7 ん？九州で、会社員だった。

1 どう思いました？

7 どう？

音がし始める。

以後、音は断続的に大きくなったり小さくなったりする。
登場人物は、不意に音に注意を向けることもあるかもしれない。

7 (見上げて) ああ。どう思ったかなあ。

8 見たことありますか。あれの被害を受けた場所。見るというか……。被害。被害？

7 や、直接は。

1 現地、あります。あと報告も、

7 うん。

1 あれは、なんか余計にピンとこないですよ。

8 うん。

問。

8 きついですよ。

1 きつい？

8 断面というか……。断面が……。断面があるんですよ。影響の範囲に入ったところと、そうでないところに。何があったかわからないのに、影響された場所はもう、以前とは全く違って……。根こそぎやられましたとか、瓦礫の山になっているとかは、わかりやすいんですよ。ただ、決定的に変わってしまったなんでもない風景と、それまでとは変わらない風景が……。ただ、普通に……。つながって、つながる……。うん。普通なんですよ。一見わからない。でも、そこが、実は記憶と全く違うとしたら、どんな気がしますか。

1 違う。

8 (1よりも、どこか自分に問うかの様に) 違和感。

1 違和感。

8 ああ、ここから向こうの現実が変わったのかと。(軽い嘔吐感をやり過ぎそうとしながら、やがて体の感触と思考に囚われる) よく知っていた場所が知らない場所になっているのに、特に自然災害の後みたいな感じでもなく、ただ違っている。……。わかりますか。

問。

8 なんと行ったもんかな。あれは、きつい……。うん。きつい……。きついか、きついのか。きつい。うん。（大きく息を吸い、吐く）……なんでもないので、違うんですよ。……その道は、カーブしていなかった。まっすぐでした。……続いていく、その道を進めば、ただ普通に続きます。うん。で、その場所に入ってしまったえば、違和感は無くなる。（二人を確認する）断面がなくなるから。ただの、知らない場所になる。……いや、地上の、知っていた場所がなくなった位置に、今のこの場所があつて……。うん。でも、違和感はなくて、ただ、それがきつい、きつい。……（ほぼため息で）きついんですよ。あれ……。いや、ほん（とうに）……。 （少しの間、息が吸えない）……。うん。

間。

8 あれはダメだ。ダメです。

7 うん。

8 残ろうとか。

7 うん。

8 お願いします。

7 わかった。

8 似てもいない。知らないものに……。なんでもない、違うものに……。に……。

1 うん。

8 うん。お願いします。

間。

8 厨房。整理。行きます。

8、ゆっくり退場する。
間。

- 1 十二年前。
- 7 うん。
- 1 世界は変わった。変わったのは……。変わった場所は、変わったんですね。
- 7 文字通りね。
- 1 世界は変わらない。
- 7 全体はね。
- 1 少しは？
- 7 うん。
- 1 大事件？大災害？……特に、影響を感じなかった。
- 7 そうかな。
- 1 感じなかったので。
- 7 うん。
- 1 変な感じしませんか。
- 7 変な感じ？
- 1 世の中へのインパクトと、自分へのインパクトの違い。……話を聞いてみても、
- 7 それは、
- 1 はい。
- 7 わかるけど……。

間。

- 7 でも、えらくありきたりなところに来たね。
- 1 ええ、まあ。……でも、ありきたりとわかっていても、どうにもならない。
- 7 そうだね。
- 1 当事者になったら、何か違ったんでしょうか。
- 7 どうか。当事者ってなんだと思う。
- 1 巻き込まれて、
- 7 (改めて1に向けて) 今、十分、影響が出る。

- 1 影響……。
- 7 今。
- 1 ああ。
- 7 この仕事も？
- 1 ……。
- 7 ……。
- 1 少なからず、
- 7 うん。

問。

- 7 当事者だからって、同じものを見て同じ風に考えると思っかい？
- 1 どうでしょう。
- 7 隅から隅まで同じということはないよね。……それぞれの体験があった筈。

二人は8の話しを思い出している。

- 1 そうですね。
- 7 その時感じたことも、意外と後から何かの言葉で補われて……。うん。
- 1 ……はい。
- 7 そのままじゃない。
- 1 はい。
- 7 誰かの言葉のようになってしまったものと、自分の言葉のままのもの。
- 1 誰かの言葉と自分の言葉か。
- 7 どっかで聞いたような感じの言葉で話されても、それは本当にそう思ったのかってね。

問。

7 君の声なのか、付け加えなのか。
1 ありきたり。
7 ……悪いね。

間。

1 はは。
7 ん？
1 思い出し笑いとか、
7 うん。
1 はは。……いや、冬の朝に友達が、勘違いして、
7 ……。
1 冬はつとめてって、
7 清少納言？
1 はい。確かに、まるっきり勘違いでも、それは本人の言葉か。
7 ん？
1 つとめて違いというか、確かに違った。

6が階段から登場する。

7 ふうん？つとめてね。ああ、まあ、覚えてる。……清少納言は多分、侍女が朝の支度するのを眺めてるだけだから、そりゃ冬の朝だって余裕だよな。

1 ああ、働いてないですよね。
7 うん。
1 平安か。
7 うん。
1 ヒモ理論。
7 え？
1 ははは。

- 7 なんで？
- 1 問題は、むしろ長いとか太い。
- 6 ヒモ理論？
- 7 はあ。
- 1 (6に) ヒモ違いですけど。
- 6 ほう。
- 1 ははは。そうですね。これの話しを今すぐすると解説になっちゃって、全然イマイチなんで、今度、一連全部話します。
- 7 うん。
- 6 ああ、え？
- 1 多分、笑える……。あ、
- 7 ん？
- 6 ……。
- 1 そうだ。和歌を詠んだのも、結局女性じゃなくて、解説を確認したら男性でびびったような記憶が蘇ってきました……。ん？これはまた……。
- 7 広がるね。
- 1 多分。
- 6 ふうん。
- 7 (肯定的な) 多分か。うん。タイミング大事だよな。
- 1 そう思います。タイミングか。ああ、でも、タイミングしか無いとしたら……。やり直しですね。
- 6 何を？
- 1 いや、うん。そうだ、所長。
- 6 はい。
- 1 電気系、ただオフにしていくんじゃないかと、自家発電をちょっと活かして、電源装置も連携させていく感じでいけば、ギリギリまで動かしておけるんじゃないかと思うんですけど、
- 6 ああ、
- 1 あとは段階的に、
- 6 いいですね。

1 そんなに時間かからないんで、パッチ書いたらレビューお願いします。

6 うん。

1 観測室、

6 そうだね。

1 はい。(7を見て)できること。

7 それぞれ違うもんだよ。

1 そうですね。

1、階段に退場。

7、奥に退場しようとするが、

6 警報が発令されます。

7 はい。

6 本土に。

7 一緒に移動しますよ。

6 どうして残ろうと思ったんですか。

7 ……聞いたことを聞かれる。

6 僕は聞かれていない。

7 そうですね。

6 うん。

7 あまり明確な理由は無かった。

6 ……。

7 本当に。

問。

7 ものすごくいい加減な余命宣告を受けたと聞いたのが、四年前。
チャットで……。」「検査したら、いきなり余命宣告だったよ」。

問。

- 6 はい。
7 うん。

間。

- 7 「来年の夏には恐らく居ないと思う」と、「そのつもりで、いろいろと処分を進めているけど、それで体を動かすと、それ自体がしんどいよ」と、そんな風に笑っていました。
6 はい。
7 行くべきだった。
6 はい。
7 「どうなるもんでもなし、必要ない」と言われて、そのままこっちに來てしまった。

間。

- 7 直にはさておき、通話もして、チャットもして……。体調のこともある。確かにどうなるもんでもない。
6 そうですね。

間。

- 6 そうかな。
7 ……。
6 気は晴れるかもしれない。
7 うん。気が晴れて、そのあと三日寝込んでね、
6 わからない。……それは、わかりません。
7 うん。

間。

7 何もしなかったから。

問。

7 変化……。あったのか、無かったのか。

6 変化ですか。

7 うん。普通なら、多分。何かある。

6 離れて……。距離……。ううん。

7 場所は離れていて、実際には一緒に過ごしている時間も少ない。

6 いや、

7 どうなるものだったか、そう。……。どちらにしても、そのまま、本土を離れてここに来てしまった。いや、これも、理由にならない。

問。

7 家族とは、全く行き来していないと聞いていて。訃報が届くとしたら、兄からかだろうけど、無視して欲しい。

問。

7 差出人の名前は、どう見ても女性だ。聞いていたのとは、状況が違
うらしい。

6 気になるじゃないですか。

7 余計に思い知るんですよ。知らないことの方が多い。

6 ……。

7 もう、何をしても、何ひとつ回収できない。過ごした時間も、交わ
した言葉も、こうなってみると、なにもかも足りない。……。でも、そう
いうもんですよ。時間はあったかもしれない。時間は、あった。……
ありきたりだ。

6 整理しなくても。

7 整理か。

6 違うかな。……まるで、なんとかして時間切れを狙っているみたいだ。

7 ……。

6 きませんよ。時間切れ。きたことありますか。

間。

6 そうでもない人はどうか知りませんが、そんな風に考える人間は、何かで無理やりすっきりすることはできても、時間切れになって解決するなんてない。……時間切れになってしまおうが、なんだろうが、ずっと持っているんだから、それは時間切れとは言わない。

7 そんな風か。

6 そんな風です。

間。

7 時間が埋まる。

6 それだけですよね。

7 確かに。

6 同じですよ。……ずっと、時間を埋めてきました。でも、いざとなってみると、退避するしかない。我々は、何をしていたと思いますか。無人でも済む気象観測を、こんな規模で復活させたのは、

7 被害に遭うため。直接。

6 (肯定しながら) 否応なく。事故でなら。それでも、退避できる時は、しなければならぬ。

7 それはそうだ。

6 何をして、何に備えていたのか。……不確定のことなのに、無闇に覚悟していた。……何があったかなんて、結局は、

3が階段から登場する。

6 なにもわかっていないんですよ。十二年前の、たった一回のことだ。

7 そうですね。

3 どうなるかわかりません。お手上げだ。

6 お手上げ。

3 今の段階でもう、シミュレーションとはかなり違う動きをしている。

6 速度は。

3 そっちは大丈夫。まあ、動きも、今のところ？おそろく……。

6 うん。

7 どんな状況なんですか。

3 前は、台風っぽいものが移動していたわけですよ。

6 はい。

3 ただ、今回はおそらく、もうちょっと複雑で、移動もしているというか、影響範囲を残しながら移動してます。

7 どうなるの。

3 さて……。低気圧もあるんで天気がどんどん悪くなるかなあ。なんというか、（手振りをしながら）前は、本当に台風っぽいんですよ。こう、中心があるものが移動している。でも、今回は何かの事情で線的な広がりも見せていて、ひょっとしたら中心から、面の様に広がって
も、

音が聞こえている。

3 まあ、実際、この音の説明とか、全くつきません。何がどこで音になっているのか。どうして移動方向が決まってくのか。なんにも見えないです。わからない。

間。

3 広がり方ぐらいかな。
6 ん？

3 広がる速度に関しては、十二年前とあまり変わらない。はは。でも、それももう、実際には共通項として扱って良いとも限らないかな。突然、ふわっと影響範囲が広がったりもするかもしれない。

6 どんな範囲で。あ、

3 それも、

7 わからない。

6 うん。

3 結局、記録するしかない。二回目じゃない。かろうじて類似といえる現象はあったかもしれない。でも、今、これは、……これが初めてというのと、そう変わらない。

2が階段から登場する。

2 所長。念のため、今日の二十四時までのログ。アップロードだけじゃなくて、持ち出しでもいいですか。

2にやや遅れて、5も階段から登場。

6 嚴重ですね。

2 なんとなくですけど、念のため、物理的に分けてあるやつも、

5 いや、もう一方向じゃなくて、二方向に進み始めてます。

3 本当ですか。

5 うん。

3 (ため息) どうしろってんだ。

3、階段をかけ登っていく。

2 用心というか、まあ、意味はあるかなあと、こんな(感じだし)、

- 6 そうですね。おねがいします。
- 5 おそらく向こう側になっっている場所からは、何もあがってこない。
- 7 同じことは起きていないかもしれない。
- 6 周辺は、
- 5 到着まであと二時間ぐらいかな。飛行機はもう行ってますけど、こっちは何も来ないですよね。
- 6 なるほど。
- 5 退避ですか。
- 6 進路は、
- 5 もう、データの通りじゃない。進路は二方向に、
- 6 一方はこちらに向かっているままですか。
- 5 そうですね。
- 6 なら、規定通りです。
- 2 いいんですか。
- 6 観測を続ける様に要請でもあれば、
- 5 こちらから希望すれば、
- 6 そうはならない。余計に。
- 2 建前上。
- 5 込みですよね。被害に合うのも。
- 6 避難できる場合は、その限りではない。
- 7 (不意に声が揃う) その限りではない。
- 2 (不意に声が揃う) その限りではない。……そういう命令は、期待も、
- 5 存在していない。
- 2 安全が当たり前。
- 7 それはそうだ。
- 6 何をどう期待されていようが、
- 5 偶然、避難できなかった。
- 6 危険な、それは、
- 5 それは？
- 6 言葉で遊んでいるうちに、あらゆるものが危うくなる。

- 5 言葉か。
- 6 違いますか。
- 5 違いがありますか。
- 6 まるで違う。
- 5 そうしているだけだ。
- 6 それも言葉遊びだ。線を引くものでないとわかっているものの線引きを問うて、無意味を引き込んでどうするんですか。

間。

- 6 現状は規定通り動いてください。
- 5 規定通り。
- 6 そう。……観測室に行きます。どちらにしても、違う動きが出ているなら確認しないと。
- 5 わかりました。
- 6 何もかもが違うなら、
- 2 何が起こるかわからない。
- 6 うん。
- 2 実際読めませんよね。
- 7 読めないね。
- 5 新しい現象か。
- 2 ある意味で？ひょっとしたら。
- 6 よろしくお願いします。

6、階段へ。

- 7 (空いているカップを手にし、6に) 厨房回って、観測室に行きます。
- 6 お願いします。

6、階段から退場。

7、残っているカップの類を全て持って奥へ退場。

2 なにがおおりますかね。

5 どうだろう。

間。

5 何かは起こっている。

2 確かに。

5 とても大きな、考えられない規模の破局を体験するかもしれない。

2 そうですね。

5 うん。

2 準備しましょうか。

5 観測室行きます。

2 うん。まあ、いろんな続きは明日。退避して、向こうについてから。

5 明日か。

間。

5 そうかもしれない。

2 恐らくは。

この話しは、どんな風に終わるだろうか。

虚空から響く謎の音は、まだ聞こえている。

終わり。